

解答例

適性検査Ⅰ

1 100点

(省略)

適性検査Ⅱ

1 40点

〔問題1〕 10点

身体活動の内容	時間
卓球 たっきゅう	20分
野球	20分
バスケットボール	25分
サイクリング	30分
ランニング	20分

〔問題 2〕 20 点

1 分間に進むきょりが 1 2 0 m 以上 1 6 5 m 以下のペースで走るとき、連続する二つ以上の交差点を、1 回の同じ青信号でわたることはできない。

交差点①が青信号になった時こくを 0 秒として考えると、

交差点②までの 3 0 0 m を、交差点②が青信号になっている 1 0 0 秒から 1 5 0 秒までの間で走ればよいので、

$$300 \div 100 = 3$$

$$300 \div 150 = 2$$

よって、毎秒 2 m 以上 3 m 以下であれば、交差点②を止まらずにわたることができる。

交差点③までの 5 0 0 m を、交差点③が青信号になっている 2 0 0 秒から 2 5 0 秒までの間で走ればよいので、

$$500 \div 200 = 2.5$$

$$500 \div 250 = 2$$

よって、毎秒 2 m 以上 2.5 m 以下であれば、交差点③を止まらずにわたることができる。

この条件を同時に満たす必要があるため、

毎秒 2 m 以上 2.5 m 以下であればよい。

これは 1 分間に 1 2 0 m 以上 1 6 5 m 以下で進む速さであり、条件を満たす。

これを分速に直すと、毎分 1 2 0 m 以上 1 5 0 m 以下

〔問題 3〕 10 点

順 番	おさむさんの家 → [ケーキ屋] → [スーパーマーケット] → [ピザ屋] → おさむさんの家			
時刻	1	6	時	55 分 30 秒

2 30点

〔問題1〕 15点

地形に着目すると、鹿児島県の方が静岡県より急けいしゃのわり合が小さく、茶
つみ機が導入しやすいから。また、つみ採り方に着目すると、京都府では、高級茶を
製造するために、今も手づみが行われているから。

〔問題2〕 15点

(1)	<2010年>	2.6	%
	<2024年>	11.8	%

(2) まっ茶に関する日本の文化・歴史を伝えるために、茶道をしょうかいするポ
スターを英語などの様ざまな言語で作成し、駅や観光地と協力して、多くの外
国人がおとずれる場所にけい示する。

3 30点

〔問題1〕 16点

〔ア〜クの中から三つ〕 (ア) (オ) (キ)

〔説明〕 アとオを比べると重い方が着地するまでの時間が短い、オとキを比べ
るとキの方が重いのに着地するまでの時間が同じであるから。

〔問題2〕 14点

種Aの方がおそい 種Bの方がおそい どちらも同じ

〔説明〕 実験3でも実験4でも種をはなしてから100cmまでの落下する様子
は同じなので、実験3と実験4の種をはなしてから着地するまでのきょり
の差と時間の差をそれぞれ求めると、きよりの差は80cmで同じだが時
間の差は種Bの方が長いから。